

After School

YMCA 須磨センター学童保育クラブ 要項

YMCA 須磨センター学童保育クラブのアピールポイント

POINT 1 放課後の時間が充実

学童保育がある敷地内では、体操クラブ、バスケットボールクラブ、習字などプログラムが充実。施設を出ることなく安全に参加することができます。プログラム後は学童保育に戻ることができます。

※各プログラムで定員設定があります。空きがない場合はキャンセル待ちとなります。



POINT 2 施設内で思い切り外遊び！

学童保育クラブはYMCAちとせ幼稚園の敷地内に設置されていますので、園庭で遊ぶことができます。YMCA プログラム同様、敷地から出ることなく思い切り外遊びを楽しむことができます。幼稚園児～6年生の交わりがあり、異年齢の関わりも大切にしています。



POINT 3 地域・学校・家庭と連携

YMCAの幼稚園や保育園とお子さまの育ちについて引継ぎをします。入学後は、小学校とお子さまの様子を共有し、地域、学校、家庭で協力しながらお子さまの成長を見守ります。



ほかにも、

- 長期休みは給食注文可能日あり
- 体育館遊びや、夏はプール遊びもあります
- おたよりや案内はペーパーレス可を進めます
- 夏休みはキャンプ、お出かけへ行きます
- 保護者が参加できる行事を企画します

(状況によっては変更する場合があります)

「YMCAはひとりの子ども、ひとつの家庭に寄り添いながら、一貫して子育てと子育てを応援しています。その時々にあった活動やYMCAのプログラムを紹介することで、成長を長期にわたって誰よりも近くでサポートしていきます。」

保育時間

●平日（学校のある期間）

基本保育時間 放課後～18:00

延長（預かり）保育時間 18:00～19:00

※お迎えが18:00以降になる場合は、延長保育登録をしてください

※子どものみの帰宅は17:00までです（18:00以降はお迎え必須）。

●土曜日

基本保育時間 8:00～18:00

延長保育時間（預かり）18:00～19:00

●長期休み（春・夏・冬）期間

基本保育時間 8:00～18:00

延長保育時間（預かり）18:00～19:00

☆延長保育について

- ・月～土の登録制（日ごと、曜日ごとの登録はございません）
- ・17:30より軽食があります
- ・18:00以降のお迎えになる場合はお申込ください

※急遽の延長保育利用は原則としてお引き受けできません。

※延長保育料金が別途必要になります

☆学校代休日について

- ・基本保育時間 8:00～18:00
- ・延長保育時間（預かり）18:00～19:00

※原則、高倉台小学校のみ。その他の小学校は適時応相談。

料金

●保育料

通常保育 : ～18:00（月額） 8,000円（税込）

延長保育含む : ～19:00（月額） 9,000円（税込）

●長期休暇協力費

夏休み : 10,000円（税込）

冬休み : 2,000円（税込）

春休み : 4,000円（税込）

●延長保育軽食費（延長保育申込者のみ）

月額 2,000円（税込）

●施設維持費（水光熱費含む）

月額 4,000円（税込）

【ご注意】

- ・上記以外の特別に要する費用は、その都度徴収いたします（例）遠足交通費、キャンプ費用（参加者のみ）、写真代他
- ・自己都合により、学童保育クラブを1日も利用されなかった場合でも保育料は必要です。
- ・保育料の支払いは、銀行口座より自動振替払いをご利用いただけます。
- ・自己都合退会による返金は、手続き手数料550円を差し引いて返金をいたします。



保育室

外観



オレンジルームとグリーンルームが隣り合っている学童保育室です。



2階にYワイールームがあります。

園庭



園庭があるので思い切り外遊びができます。鬼ごっこやドッジボール、野球など色々な遊びをしています。

体育館



毎月、体育館遊びを予定しています。子どもたちはみんな楽しみにしています。

オレンジルーム



1-2年生のロッカーがあります。部屋の中でも子どもたちは工夫しながら遊びを楽しんでいます。

グリーンルーム



3-6年生のロッカーがあります。宿題はこの部屋です。室内には卓球台もあります。

Yワイールーム






学校から帰ってくると1-2年生はYワイールームで宿題に取り組みます。預かり保育もこの部屋です。

- 目的に合わせて部屋を設定します。
 - ・学年の異なる子どもたちは、毎日学童に帰ってくる時間も違います。また、個々に生活するスピードも違いますので、目的ごとに部屋を設定し、より集中できる環境を整えています。
- 異年齢の交わりがたくさんあります。
 - ・1-6年生のお友だちが同じ敷地内で活動しています。勉強や遊びなど、身近なお兄さんお姉さんとの交わりがたくさんあります。

1日の主な流れ

学童保育の中では、1年生から6年生までの児童を対象に、ボール遊び・クラフト遊び・ごっこ遊び・伝承遊び・おやつ作りなど、様々な活動を通して、同年齢、異年齢の子どもたちが関わり合います。またリーダー（指導員）との関わりの中で放課後の生活を楽しく経験します。そして、宿題や勉強も生活の中で行い、近年失いつつある子どもたち同士の交わりを確保し、その中から自らの生活も学ぶことを大切に考えています。

放課後	<ul style="list-style-type: none"> ・登所（入館のお知らせ）、手洗い、うがい ・宿題、自由あそび 	<p>○年間で季節に合わせた行事をします</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月 学童探検 入所式・進級式 6月 バザー 個人面談【1-2年生（希望者）】 7-8月 昼食クッキング キャンプ プール遊び 遠足（野外活動、施設見学等） 11月 チャリティラン もちつき 個人面談【3-6年生（希望者）】 12月 クリスマス会 1-2月 カルタ大会 3月 お楽しみ会（卒式） 新入生ウエルカムデー お別れ遠足 <p>その他の行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館あそび ・体育館でスポーツや体育遊びをします（金曜日） ・おやつクッキング ・月によってテーマを決めて、調理を楽しみながら経験します。（不定期） ・誕生会 ・その月に生まれたお友だちをみんなでお祝いします。（その日の最終平日）  
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ ・自由あそび（保育室／園庭）・宿題 ※読書・野球・サッカー・ブロックなど ・習い事 	
17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの会 ・掃除 	
18:00	<ul style="list-style-type: none"> ・さようなら（退館のお知らせ） ・延長保育（登録者のみ） ※軽食あり 	
19:00	<ul style="list-style-type: none"> ・さようなら（退館のお知らせ） 	

- 学童保育クラブ以外での個人的なお約束、遊び、習い事などは、保護者の方とご相談の上決めていただき、必ず、電話や連絡帳、さくらメッセージでお知らせください。
- 保育の状況によっては、保育の流れが変更になる場合があります。
- 年間行事は変更になる場合があります。



開所期間

- 毎年4月1日～翌年3月31日まで。
感染症による学級閉鎖等、臨時休校時は原則として学童保育クラブもお休みです。

対象

- 新1年生～新3年生（2024年4月2日現在）
※原則、神戸市内の小学校に通う小学1～3年生
※3年生までに入所された方は、希望により6年生まで継続利用は可能
- 次の条件のいずれかに該当するものとし、保育を要する程度の高い順、かつ低学年から優先して入所させるものとします。
 - ・保護者が働いている家庭、またはこれに準ずる家庭の児童（在職証明書、事業経営届の提出が可能な方）
 - ・子どもの帰宅時間に、保護者または祖父母など、保護者に準ずる方がいない家庭の児童
 - ・その他、神戸YMCA学童保育運営委員会が特に必要と認める児童

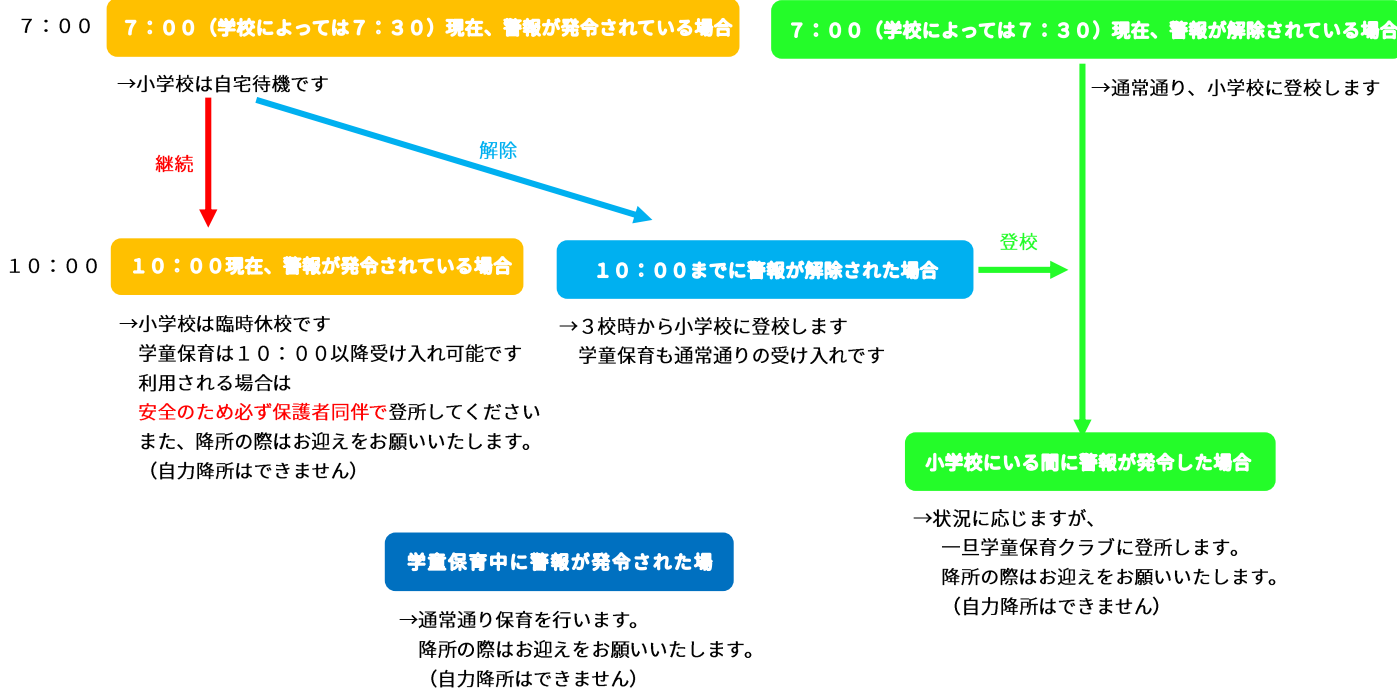
申込み定員

- 30人（1年生～3年生）

警報発令時の対応

神戸YMCA須磨センター学童保育 警報発令時の対応について

【通常時】



休み

- 日曜日
- 国民の祝祭日に関する法律に規定する休日
- 年末年始（12/29～1/3）
- 夏期休館日（事前にお知らせいたします）
- 3月の最終日（日・祝除く）※次年度準備のため
- その他、上記日程が変更になる場合もございます。（事前にお知らせいたします）

ご注意

- 1) 次の場合には、学童保育クラブへの登所をお断りしています。
 - ・病気にかかっている時、体調の優れない時
 - ・警報発令時、登所いただくことに安全が確保されない場合（気象状況の極端な悪化等）
 - ・学級閉鎖時
- 2) 次に該当する場合には、退会していただく場合があります。
 - ・学童保育クラブの規則が守れない場合
 - ・保育事由の変更等により、保育の必要がなくなった場合
 - ・保育育成上、支障をきたす場合

【長期休業時（土曜保育を含む）】

7:00 7:00（学校によっては7:30）現在、警報が発令されている場合

→自宅待機をしてください

継続

解除

8:00 8:00現在、警報が発令されている場合

→8:00以降受け入れが可能です
利用される場合は

安全のため必ず保護者同伴で登所してください
また、降所の際はお迎えをお願いいたします。
（自力降所はできません）

8:00までに警報が解除された場合

→8:00以降受け入れが可能です

学童保育中に警報が発令された場

→通常通り保育を行います。
降所の際はお迎えをお願いいたします。
（自力降所はできません）

【皆様へのお願い】

- ・通常時及び長期休業時（土曜保育を含む）において、警報対応の判断時間を設定しておりますが、状況により変更や休所とする場合もあります。
- ・保育中に警報が発令された場合、保育は継続しますが、お子様の安全を優先するため家庭保育のご協力をお願いいたします。
- ・警報発令中における学童保育クラブへの送迎は保護者同伴でお願いいたします。
- ・警報発令により休所となった場合、給食は食材発注、調理準備をしておりますのでキャンセルすることができません。費用の日割り返還もできませんのでご了承ください。

※天候については予想ができません。様々な状況が起こります。状況に応じてお迎えや家庭保育をお願いする場合もあります。また、警報発令中の学童保育クラブから習い事への往復についても、状況に応じては受け入れや対応ができない場合もあります。いずれもお子様の安全を確保するための対応として、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

学級閉鎖時の対応

- 学級閉鎖（学年閉鎖・学校閉鎖も同様）の場合、学童保育クラブに登所していただくことは原則としてできません。
- 登校後、学級閉鎖が決定し、緊急で下校する場合は、原則として一旦学童保育クラブに登所することになりますが、可能な限り早めのお迎えをお願いいたします。

義務

- 保護者は、学校からYMCAへの往復途上に起こったお子さまの事故について、全責任を負うものとします。また、YMCA外での自由行動中（習い事など）に起こした事故についても同様とします。
- YMCAは通常、保護者が家庭で行う程度の安全管理を行うものとし、万一事故が生じた際には適切な処置をとり、保護者に連絡するものとします。

YMCA 須磨センター幼少年プログラム

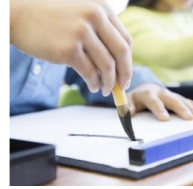
YMCA 須磨センターでは、小学生を対象としたプログラムを実施しています。YMCA から外に出ることなく参加することができるので、学童保育の子どもたちが多く参加しています。

※プログラムによって受付が異なります

※各プログラムは別途参加費が必要です

※習字については定員に空きがある場合のみ募集いたします。

- ユースバスケットボールクラブ (須磨センター体育館)
- 小学生体操クラブ (須磨センター体育館)
- 習字 (須磨センター教室)



須磨センターのプログラムは
こちら (2021年10月現在)

お申込～入会までの流れ

新年度説明会

10月28日(土)
17時～18時

【場所】

YMCA 須磨センター
Yワイールーム
※託児あり

申込書提出→面接

入所をご希望の方は、入所
申込書をご提出ください。

入所申込書提出後、面談日
調整のご連絡をいたします。

※面談は2023年11月初旬
からを予定しています。

入会決定をお知らせ

面接終了後、入所の決定に
ついてお知らせいたします。

入会に関しては、保育事由、
入会学年、その他本会運営
事由等により、入会基準優
先順位を設け、決定します。

開講前エンターション

(入会者のみ)

入会者を対象にオリエンテ
ーションを実施します。

詳細は改めてご連絡いたし
ます。

YMCA の 3 つの VALUE

みつかる ～ENCOUNTER～ (安心・安全・心の居場所)

YMCA のアフタースクールでは、異年齢保育、幅広い年齢や性別、価値観を持ったスタッフ、ボランティアまたはワイズメンズクラブや地域の方々などの多様な関わりの中で、そこにいる子どもたちのみならず、関わる全ての人々が「尊敬心」「誠実さ」「思いやり」「責任感」を実感し全人的成長をしていくことを目指します。また、日々の生活の中でこの価値を伝え、子どもたちが「人と人が豊かにつながり、豊かなコミュニティを創り出す人」「自分と他者を大切にし、公正で平和な社会の実現に努める人」となることを願いながら日々の活動を行います。

つながる ～CONNECT～ (ひとつにつながり、育ちにつながる)

「生きる力」の育みは、子どもたちが「何を知っているか」だけではなく、「知っていることを使ってどのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか」ということだと考えます。YMCA のアフタースクールでは「感じて、やってみて、考えて、仲間と共に語り合う」という実体験に基づく主体的な学びができる遊びや学習、運動などを共に行う仲間や指導者、支援者との関わりの中で全人的成長につながる場を提供します。

よくなる ～TRANSFORM～ (様々な教育的価値にふれる、発見、体験)

YMCAが目指す「よくなる」場は、そこにいる人をよくすることだけでなく、一人ひとりのいのちが自ら輝き、みんながよくなっていく場であると考えます。YMCAの活動の場には、多様性を認めつつも、みんながよくなるようにと励む様々な指導者がいます。一人ひとりがよいことが、よい集団となることにつながる。アフタースクールがその実践の場となるよう、私たちは子どもたち、地域社会に働きかけています。

「YMCA」とは

YMCAは、正式名称を“Young Men’s Christian Association”（キリスト教青年会）といい、1844年にイギリスのロンドンでジョージ・ウィリアムズら12名の青年が、産業革命の進み中で荒廃しつつあった都市勤労青少年の生活を改善しようと組織した、有志会員による運動体です。以来、YMCAはキリスト教信仰に基づき、青少年の精神・知性・肉体の調和ある健全な人格形成を助け、社会と隣人に奉仕し、民主的社会の発展に寄与することを目的として活動を展開する、国際的な青少年教育団体です。現在では世界120の国と地域で活動を展開する民間の非営利公益法人です。


「YMCA 須磨センター学童保育クラブ」

公益財団法人神戸YMCAは、1886年に創立され、以来137年にわたり教育活動、開発教育、野外教育、体育、福祉の分野で、青少年の心身の成長を目指し活動を展開しております。学童保育は、神戸市長田区にあった旧西神戸プランチ（震災により閉館）において50年前に地域密着型の「かぎっこクラブ」として開講され、須磨YMCAでは、1973年より高倉台の地でちとせ幼稚園、体育、野外活動をはじめ、学童保育クラブが実施されております。

「働きたい」「働きたい」。でも、学校から帰ってきた子どもは一人でどうするのだろうか。一人で寂しくないか…。危険はないか…。おやつは…。戸締りは…。困ったときに連絡が取れるだろうか…。子どもたちの放課後は危険でいっぱいです。そんな保護者の心配に応え、子どもたちが放課後の時間を有意義に過ごすことができるように、神戸YMCA 須磨センターでは、学童保育クラブとして、小学1～3年生の児童を対象に高倉台地域で多くの子どもたちの保育、指導に当たってきました。昨今は刻々と変化する社会情勢により、小学1～3年生のみならず、4年生以上の子どものたちについても保育ニーズが高まってきました。そのような社会情勢に伴い、2006年度から継続利用者に限り、4年生以上の子どものたちの受け入れも行なっています。

神戸YMCA 須磨センター学童保育クラブでは、異年齢の子どもたちが、兄弟姉妹のように、屋外ではサッカーや野球、ドッジボール、鬼ごっこなど、屋内ではカードゲームやボードゲームなど、色々な遊びを通して関わり、工作やおやつ作りなど、自分たちで作る楽しさも経験します。宿題も規則正しい生活の中で行い、一人ひとりが自信につながるように声かけし、子ども自身が意欲を持って取り組めるようにしていきます。

YMCAの恵まれた施設、環境を活かし、昨今失われつつある子ども同士の関わりを確保して、その関わりの中から学ぶことを大切に考えています。また、体育館でのスポーツやゲーム、季節によっては野外活動やキャンプも行なっています。



みつかる。
つながる。
よくなっていく。